

平成27年4月20日

各位

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
サステイナブル資源科学講座
森林圏環境資源科学分野
教授候補者選考委員会
委員長 木村 誠

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
サステイナブル資源科学講座 森林圏環境資源科学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり農学研究院環境農学部門サステイナブル資源科学講座森林圏環境資源科学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院環境農学部門サステイナブル資源科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府環境農学専攻サステイナブル資源科学教育コース、農学部生物資源環境学科地球森林科学コース担当教員となります。

サステイナブル資源科学講座は、木質資源理学分野、木質材料工学分野、森林化学分野、生物資源化学分野、高分子材料学分野、森林圏環境資源科学分野、バイオマテリアルデザイン分野の7つの研究分野からなります。

当該講座は環境農学の中で、サステイナブル資源として注目される森林バイオマスを対象に、循環資源利用と低環境負荷の推進を図り、持続的発展可能な社会の構築に資することを目的としています。当該講座の目標を実現するためには、持続可能な木質資源の創出に係る基礎科学の探究、木質エコマテリアルおよび新機能性材料の開発、森林由来の有用物質の探索と利用、ナノ・バイオ技術による新プロセス開発等について、環境の世紀を牽引する先端的な教育研究が必要であります。

近年、環境保全と資源利用が高度に調和した持続可能な社会の構築が急務となっております。森林圏環境資源科学分野はこれに寄与する環境科学および資源利用科学に関する先端かつ学際領域への展開を担っており、当該職はこの教育研究目標を実現させる上で不可欠であります。中でも

- 1) 森林資源利用および物質・エネルギー循環に係る基盤研究
- 2) 森林資源利用による森林圏への影響評価に関する研究
- 3) 森林および森林資源がもつ諸機能の定量的評価に関する研究 等

森林環境科学講座をはじめとする関連他講座と連携した先進的で学際的な教育研究を推進しうる人材を求めています。

3. 採用予定時期

教授会承認後可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(環境農学専攻サステイナブル資源科学教育コース)

森林バイオマス循環、森林バイオテクノロジー特論、サステイナブル資源科学プロジェクト演習、サステイナブル資源科学特別研究第一・第二等

(国際開発研究特別コース)

修士論文研究Ⅰ・Ⅱ、特別演習Ⅰ～Ⅲ、国際開発特別講義(分担)、森林資源科学特論(分担)等

・大学院博士後期課程

(環境農学専攻サステイナブル資源科学教育コース)

サステイナブル資源科学特別実験、サステイナブル資源科学特別講究、サステイナブル資源科学特別演習、ティーチング演習、国際演示技法等

(国際開発研究特別コース)

サステイナブル資源科学特別実験、サステイナブル資源科学特別講究、サステイナブル資源科学特別演習、ティーチング演習、国際演示技法等

(2) 学部

(地球森林科学コース・森林機能開発学分野)

環境生物学、森林圏生物成分機能学、農学入門Ⅰ(分担)、科学英語、基礎有機化学実験(分担)、基礎計測学実験(分担)、樹木化学実験(分担)、卒業研究等

(国際コース)

Forest Products Science

(担当可能な基幹教育科目)

基幹教育セミナー、課題協学科目 等

6. 提出書類

(1) 略歴書（本籍は都道府県のみ）

(2) 業績目録

原著論文： 著者名（責任著者に＊を記すこと）、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

(i) 査読付雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) 国際学会プロシーディングス、(iv) その他 で区分すること。

総説・解説等： 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

著 書： 著者名、題名、発行所、発行年

そ の 他： 特記すべき事項（学会賞、国際学会招待講演、特許、資格など）

(3) 主要論文の別刷り又はその写し（10編以内）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500字以内）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,500字以内）

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(6) 外部資金導入実績（名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別を記す）

(7) 推薦書

自薦の場合： 自薦書および応募者の教育・研究等について問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先

他薦の場合： 推薦書（1通）

(8) 選考後応募書類はお返ししません。

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 提出締切

平成27年6月19日（金）正午まで 必着

9. 提出書類の送付先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10-1

九州大学 大学院農学研究院

生物機能分子化学講座 生物化学分野

森林圏環境資源科学分野・教授候補者選考委員会

委員長 木村 誠

電話： 092-642-2853

E-mail： mkimura@agr.kyushu-u.ac.jp

書類は書留またはそれに準ずる方法で提出のこと。

10. その他

(1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。

(2) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ（<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>）を参照してください。

(3) 送付された資料は選考以外の目的には使用しません。

(4) 給与等についての問い合わせ先：

九州大学農学部庶務係（電話： 092-642-2802）